

滝川市立図書館×TSUTAYA 滝川店連携企画

がんばろう！夏休みの宿題

展示期間:令和4年7月22日(金)~8月24日(水)

※休館日:毎週木曜日・祝日(土・日の場合を除く)

～読書感想文編・中学生版～

『『オードリー・タン』の誕生』

石崎 洋司 著 講談社



ITの天才にして新しい民主主義の旗手「オードリー・タン」。わずか8歳で学校に絶望し不登校になり、死すら考えた彼はどうして希望を取り戻せたのか。

『ギソク陸上部』

舟崎 泉美 著 学研プラス



陸上部の颯斗は、クーイング肉腫で右足を切断する。ないはずの右足の痛みに悩まされる彼を救ったのは1本の陸上用義足だった。颯斗に再び走れる日は来るのだろうか？

『戦争と平和の船、ナッチャン』

半田 滋 著 講談社



観光フェリー『ナッチャンワールド』は、ある日戦争の手伝いをするようになってしまう。実在する船を主人公とした戦争と平和の間で揺れる今の時代を伝えるノンフィクション。

『マスクと黒板』

濱野 京子 作 講談社



みんなマスクをつけ、ソーシャルディスタンスに気を付ける毎日。そんな味気ない学校生活を送る中2の輝は、級友たちとあるイベントをやることになる。日本中の学校が経験した「コロナの日々」へのささやかな抵抗の物語。

『13枚のピンぼけ写真』

キアラ・カルミネーティ 作 岩波書店



第一次世界大戦時の北イタリア。母とはぐれたイオランダは、妹とともに旅を重ねる。13歳の少女が、思いがけない人々と出会い、自分の手で生きる力をつかみとる姿を描いた感動の物語。

『ソノリティ』

佐藤 いつ子 著 KADOKAWA



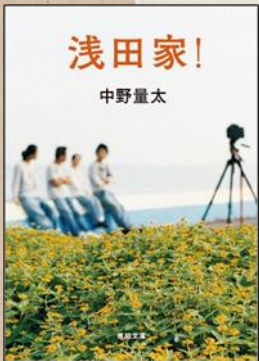
内気な早紀は吹奏楽部というだけで、合唱コンクールの指揮者を任される。個性的なクラスメイトとの関わりを通じて自分を解き放つ早紀だが、本番直前にアクシデントが起きてしまう。中学生の成長をみずみずしく描いた物語。

滝川市立図書館 滝川市大町1丁目2番15号 ☎0125-22-4646

本屋さんのオススメ！～中学生版～

「浅田家！」

中野 量太 著 徳間書店



写真家の政志は、ある家族に出会い自分の写真に迷いを感じ始める。そんな時に、東日本大震災が起こり…。「家族」を撮り続けた写真家と彼を支えた「家族」の笑いと涙あふれる実話。

「おしゃべりな部屋」

川村 元気・近藤 麻理恵 著 中央公論新社



片づけコンサルタント・近藤麻理恵が片付けてきた部屋にまつわる実話をもとに、川村元気が紡いだ物語。部屋の数だけ、そこ暮らす人と、おしゃべりなモノ達の思い出がある。

「レジェンドアニメ！」

辻村 深月 著 マガジンハウス



夢と希望、情熱とプライド、愛と敬意。アニメ制作に情熱を傾ける仕事人たちの熱血エンタテインメント小説。

「きみの友だち」

重松 清 著 新潮社



「友だち？他人だよ、そんなの。」でも、特別で大切な他人。嬉しいこと、つらいことがたくさんあったから、「友だち」の意味を知ることができた。痛みや喪失を乗り越えた少年少女の物語。

